

協会だより

No. 156

平成22年11月発行



10月10日 龍勢まつり「椋神社例大祭」

「消したかな あなたを守る 合い言葉」

平成22年度 全国統一防火標語

平成22年 秋季全国火災予防運動実施

期間：平成22年11月9日(火)～11月15日(月)

この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しているものです

重点目標

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 放火火災・連続放火防止対策の推進
- (3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (4) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進

これから寒い季節を迎えて暖房器具等火気を取り扱う機会が多くなります。一人一人が火の取り扱いに注意して「火災」を出さないようにしましょう。

住宅火災について、建物火災の約9割を占める住宅火災の発生防止及び被害の減少を図る必要があります、特に65才以上の高齢者は、住宅火災による死者数の約半数を占めています。



※ 平成22年9月現在、秩父管内で34件の火災が発生しています
原因別では、第1位「放火」第2位「たき火」第3位「こんろ」となっています。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

秩父市消防団

第26回 埼玉県消防操法大会で優勝 ポンプ車の部

秩父市消防団大滝荒川方面隊・荒川特別部隊は、8月7日に埼玉県消防学校で開催された第26回埼玉県消防操法大会のポンプ車の部で優勝し、11月12日に愛知県蒲郡市で開催の「全国消防操法大会」に埼玉県代表として出場します。

埼玉県消防操法大会は、消防団員の技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実・発展に寄与することを目的としており、県内71消防団から選抜された15隊が参加し、5人一組で消防ポンプ自動車を使って、前方にある標的に放水して倒すまでの正確な動作や所要時間を競いました。

ポンプ車の部に出場した秩父市消防団荒川特別部隊は、秩父消防署荒川大滝分署職員の指導のもとに訓練に訓練を重ね「自分たちのまちは自分たちで守る」という強い精神で、地域防災体制の中核的存在として活動しています。



第24回 幼年消防クラブ秩父地区大会開催



秩父地区少年婦人防火委員会
今年も10月14日(木) 秩父ミュージックパーク野外ステージで第24回幼年消防クラブ秩父地区大会が行われました。22クラブ636名のクラブ員に対し、火災予防及び防火意識の高揚を図り、防火の輪を大きく広げることができました。

当協会は後援団体としてこれに協力しています。

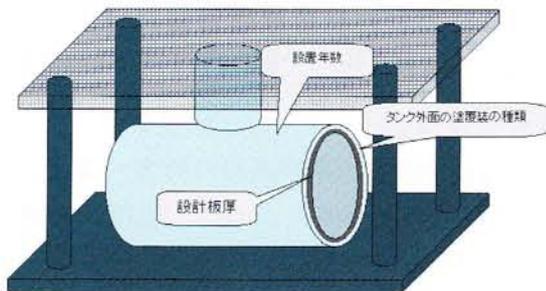
秩父広域消防出初式

恒例の秩父広域消防出初式が、平成23年1月7日(金) 秩父消防本部(署)において行われます。消防出初式は消防職員の日頃の積み重ねた訓練や消防技術を皆様に披露し、消防を広くご理解いただくものです。

当日は、観閲・部隊点検・とび組合によるはしご乗り・救助訓練・消防音楽隊の演奏等が行われる予定です。 多数の皆様にご来場いただきますようご案内いたします。

危険物施設で地下貯蔵タンクを所有している設置者の方へ

既設の地下貯蔵タンクに対する流出防止対策について



危険物の規制に関する規則等の一部を改正する省令（平成22年総務省令第71号）及び危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示の一部を改正する件（平成22年総務省令告示第246号）がそれぞれ公布され、平成23年2月1日から施行されます。

今回の改正は、地盤面下に直接埋没された鋼製一重殻の地下貯蔵タンクのうち設置年数、塗覆装の種類及び設計板厚が一定の要件に該当するものを「腐食のおそれが特に高いもの」等として区分し、その区分に応じて、タンク内面の腐食を防止するためのコーティング等の措置を講ずることを主な内容とするものです。

【注 意】

地下貯蔵タンクの仕様及び設置年数に応じて腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク等の判定を行うことから、改正省令及び改正告示が施行された後も、地下貯蔵タンクの設置年数の経過に伴い、ある時点から腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク等の要件に該当することとなる場合があり、その時点で内面の腐食を防止するためのコーティング等の措置を講じる義務が生じます。

したがって、危険物施設で地下貯蔵タンクを所有している設置者の方は、当該タンクの仕様、設置年数、使用予定年数等を踏まえ、この点も念頭に置いた適切な措置を講ずるようお願いいたします。

また、内面ライニングを施行する際に、タンクの状態を調べますが、その結果、タンクの腐食が著しく進んでいる場合等、消防法令の基準に適合しない場合は、内面ライニングが施行できないだけでなく、タンクの使用もできなくなります。



【経過措置】

「腐食のおそれの特に高い地下貯蔵タンク」及び「腐食のおそれの高い地下貯蔵タンク」に係る流出防止対策については、平成25年1月31日までの間は、なお従前の例によることとされています。

地下貯蔵タンク内面のコーティング等の措置を講ずる必要があるタンクは、地盤面下に直接埋没された鋼製の一重殻の貯蔵タンクのうち次のとおりです。

腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク

※設置年数	タンク外面の塗覆装の種類	※設計板厚
50年以上	アスファルト	すべての設計板厚
	モルタル	8.0mm未満
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	6.0mm未満
	強化プラスチック	4.5mm未満
40年以上50年未満	アスファルト	4.5mm未満

【腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンクに講ずべき措置】

- ・内面ライニング又は電気防食

腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク

※設置年数	タンク外面の塗覆装の種類	※設計板厚
50年以上	モルタル	8.0mm以上
	エポキシ樹脂及びタールエポキシ樹脂	6.0mm以上
	強化プラスチック	4.5mm以上12.0mm未満
40年以上50年未満	アスファルト	4.5mm以上
	モルタル	6.0mm未満
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	4.5mm未満
	強化プラスチック	4.5mm未満
30年以上40年未満	アスファルト	6.0mm未満
	モルタル	4.5mm未満
20年以上30年未満	アスファルト	4.5mm未満

【腐食のおそれが高い地下貯蔵タンクに講ずべき措置】

- ・内面ライニング若しくは電気防食又は危険物の漏れを検知することができる常時監視装置の設置（注）

（注）例えば、高い精度でタンクの液面を管理することができる高精度液面計など。

※ 設置年数 …… 当該地下貯蔵タンクの設置時の許可に係る完成検査済証の交付年月日を起算日とした年数。

※ 設計板厚 …… 当該地下貯蔵タンクの設置時の板厚をいう。

救急車の適正利用で、救える命を守ろう

救急車の出動件数は、年々増加しています。（平成21年では4,069件）

救急出動の中には緊急性が低いのに救急車を要請するケースも増えており、重症な患者さんへの対応に支障が出るのが心配されます。

秩父消防署管内では、現在、9台の救急車で救急要請に対応しています。119番通報を受けると、現場に最も近い救急車が出動しますが、出動件数の増加により、その救急車が出動できず他の救急車（より遠くの救急車）が出動するケースが増加しています。

緊急性の高い患者さんを少しでも早く搬送するためにも、症状が軽い場合はご自身で最寄の医院や病院へいかれたり、また、体の調子がおかしいなと思ったら、早めに診察を受けるなど、救急車の適正な利用にご理解とご協力をお願いします。



※ 事故や病気で救急車以外に搬送する手段がなく、症状から緊急に病院へ搬送する必要がある場合は迷わず119番してください。

※ 緊急走行時にサイレンを鳴らすことは、法令で義務付けられています。
夜間緊急走行時のサイレン音についての皆様のご理解をお願いします。

『秩父ガス株式会社から秩父消防本部に寄贈』

平成22年9月27日、当協会会員である秩父ガス株式会社から秩父消防本部にレーザープリンター、秩父消防署及び各分署に洗濯機計8台が寄贈されました。

業務、署内営繕に有効活用させていただきます。



『会費納入のお願い』

平成22年度の会費納入をお願いしているところですが、未納の会員には納入いただきますようお願いいたします。

なお、納入につきましては、銀行振込み又は事務局（消防本部2階）へ直接ご持参下さい。
また、会社名、代表者及び住所に変更がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

問合せ先：秩父防火安全協会事務局（秩父消防本部予防課内）TEL 21-0121

防火管理再講習『期限を確認しましたか？』

● 防火管理者とは？

店舗や事業所などのうち多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物で、政令で定める一定以上の収容人員を有する場合に、防火管理に関する責任者として当該講習を修了するなど一定の資格を有する者の中から選任された方のことです。

● 防火管理者としての業務は？

選任され届出された防火管理者は、防火管理に係る消防計画の作成と、その消防計画に基づく「防火管理上必要な業務（消防用設備の維持管理や訓練など）」を行わなければなりません。

● 再講習は誰が受講するの？

平成15年の法改正によって、平成18年4月1日からは劇場・飲食店・店舗・ホテル・病院など不特定多数の人が出入りする建物のうち、収容人員が300人以上の建物で選任されている防火管理者が受講義務の対象となりました。

よって、資格は所有しているが、現在防火管理者として選任されていない（資格を使用していない）方は受講の必要はありません!!

● 再講習の講習期限（サイクル）は？

現在、甲種防火管理者として選任されている方は講習を修了した日（新規取得）から5年以内に受講する必要がある、防火管理者として選任され続けていれば、以降は5年以内ごとの受講となります。

● 再講習を受講しなかったら？

当然ですが、その建物は適正な資格を有する防火管理者が選任されていないという事（違反）になります。

※ 来年の2月9日(水)に甲種防火管理再講習を秩父消防本部にて開催予定です。
詳しくは、予防課までお問い合わせください。（電話：21-0121）

『ご利用ください』

● ビデオテープ・DVD

秩父防火安全協会では、会員の皆様に防火講習会等に使用していただけるよう防火・防災に関するビデオテープやDVDを貸し出しをしております。

秩父消防本部 予防課 (0494-21-0121)

訓練用水消火器

秩父消防署では、自衛消防訓練等の消火訓練に水消火器を使用していただけるよう貸し出しをしております。消火器と同じ形態で、水を使用して繰り返し訓練が行え、消火器の使用方法から消火のコツまで実体験で学ぶことができます。

秩父消防署 管理指導課 (0494-21-0123)

移動タンク貯蔵所の立入検査実施

例年より1ヶ月早い去る10月18日、長瀬地内において危険物の移送及び運搬について、災害の発生を未然に防止することを目的に、移動タンク貯蔵所（危険物運搬車両を含む）の立入検査を実施しました。

これは、危険物を移送運搬中の車両について、運行を一時停止させ、立入検査を行うもので、秩父警察署合同により交通事故防止についても指導しました。



立入検査の重点目標

（移動タンク貯蔵所）

- 1 定期点検の実施状況、記録簿等の積載状況
- 2 消火器、電気設備等の維持管理状況
- 3 保安講習の受講状況

（運搬車両）

- 1 運搬容器の積載及び表示方法の状況等
- 2 事故等発生時の応急措置等に関する認識状況

新会員紹介

有限会社 秩父学給パンセンター

代表取締役 塚田 雅彦

秩父市下影森314 TEL 23-5895/FAX25-2373

この度、秩父防火安全協会に入会させていただきました、(有)秩父学給パンセンターです。当社は、「学校給食を通じて青少年の健全育成を図る」をモットーに、秩父郡市50の保育所、小中学校に給食用パンと米飯を供給させていただいております。製造過程において、ガス・石油等使用いたしますので、防火管理の徹底に努め、事故なきようして参りたいと思います。今後ともよろしくお願いたします。



お知らせ

平成22年10月現在

☆危険物取扱者試験

回数	種類	試験日	試験会場	受付期間
第6回	全類	12月19日(日)	草加市	11月8日(月)～11月17日(水)
第7回	全類	平成23年2月27日(日)	川越市	平成23年1月17日(月)～1月27日(木)

※日程・試験会場は変更となる場合があります。

☆消防設備士試験

回数	種類	試験日	試験会場	受付期間
第2回	全類	平成23年2月6日(日)	草加市	12月22日(水)～平成23年1月7日(金)

※日程・試験会場は変更となる場合があります。